



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 7

2013. 8. 21 (No.2745)

第2560地区ガバナー／山崎 堅 輔
 会 長／丸山 行 彦
 会長エレクト／高橋 司 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／五十嵐晋三 (クラブ奉仕B)
 幹 事／船越 正 夫
 S A A／野崎喜一郎
 会 計／若槻八十彦

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (～はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

- 本日の出席会員数:56名中42名
- 先々週出席率:83.02%

【ゲスト】

・第4分区ガバナー補佐
 鈴木守男 様 (三条東RC)

【ビジター】

・三条東RCより
 会長 小出和子さん
 ガバナー補佐付幹事 小林昭雄さん

【先週のメイクアップ】

- [8.8] 三条ローターアクトへ
 ・高橋 司さん、渡辺良一さん
- [8.12] 三条南RCへ
 ・菊池 涉さん、丸山行彦さん、
 ・藤田紘一さん、伊藤寛一さん
- [8.13] 三条北RCへ
 ・菊池 涉さん、斎藤弘文さん、
 ・石橋育於さん、伊藤寛一さん、
 ・加藤紋次郎さん
- [8.15] 三条東RCへ
 ・斎藤弘文さん、伊藤寛一さん
- [8.15] 燕RCへ
 ・加藤紋次郎さん

「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」
 2013～2014年度国際ロータリーのテーマ



山田富義 会員より

会 長 挨拶

丸山行彦 会長

皆様こんにちは、ご挨拶申し上げます。

本日三条東クラブより第四分区ガバナー補佐の鈴木さん、ガバナー補佐付幹事小林さん、会長の小出さんよりお越し頂いております。鈴木さんは9月4日にありますガバナー公式訪問の事前訪問ですのでよろしくお願い致します。



長いお盆休みが終わりました。皆様いかがお過ごしでしたでしょうか。

旅行に行かれた方、のんびり過ごした方、奥様の実家に行かれた方などいろいろあると思いますが、私は例年通り商売柄仕事で連休はありませんでした。普段はそう思わないのですが、正月休み、ゴールデンウイーク、お盆休みなどで何日も連休が続いているのを見ているとوراやましく思います。

私も休みを取りたいなと思っているせいか休んでいないのに連休が終わるとさびしい思いがします。

私ももう年なので、同級生などは365日“日曜日”の人が大勢います。

私もいつかはそうなりたいなと思っておりますが、小売業をしている限りしばらくは長い休みを取れそうにありません。

昨日の雨で少しは涼しくなりましたが、まだまだ暑さは続きそうです。

例年ですとお盆が終わると、虫の声があちこちで聞こえま

すが、今年はまだ多くは聞こえませんが、秋の気配は
しませんが、体調に気をつけて例年以上の暑い夏を
乗り越えましょう。

次年度ガバナー事務所より要請のありました次年度
ガバナー補佐を菊池さんからお引受け頂くこと
になりました。菊池さん有難うございました。

よろしくお願い致します。

幹事報告

船越正夫 幹事

◎三条ローターアクトクラブより

「9月第一例会のご案内」

日 時 9月5日(木) 19:30～

会 場 リサーチコア 4階・異業種交流室

◎白根RCより

「事務局移転のご案内」

【新事務所】 新潟市南区親和町5-1

田中行政書士事務所 内

◎本日、9/4(水)山崎ガバナー公式訪問と9/21(土)
第4分区IMの申込み締切日です。返事がまだお済
みでない方は宜しくお願い致します。

ニコニコBOX

小出和子様(三条東RC)

9月21日のIMはなるべく100%出席でお願いします。

小林昭雄様(三条東RC)

本日はお世話になります。よろしく申し上げます。

丸山行彦さん

鈴木ガバナー補佐、お忙しい所事前訪問ありがと
うございます。

加藤紋次郎さん

人生50年(金婚)の祝いで。

樺山 仁さん

連日の暑さが続きます。暑い盆休みも終わり、未
だ初秋の気配が見えません。会員一同体調に気を
付けて活動しましょう。

本日は鈴木守男様御苦勞様です。よろしく御指導
お願い致します。

斎藤弘文さん

長い盆休みが終わりました。高校野球をたっぷり
と見る事が出来ました。

関川 博さん

家内のカバン持ちで新竹へ行ってきました。台湾
の方が涼しかったです。

鈴木ガバナー補佐、今日はありがとうございます。

吉井直樹さん

お盆中に会社事務所を20年ぶりに改装しました。
少しは快適な環境になりました。

本日、鈴木様宜しく申し上げます。

野地貞儀さん

お盆休みをいただき、下田と福島の墓参りに行っ
てきました。暑くても、渋滞にかからず、無事戻
ってきました。

衛藤泰男さん

お盆休みに会津の^{おおうちじゅく}大内宿へ行って1本ネギ箸ソバ
を食べて来ました。暑い一日で大変でした。

佐野勝榮さん

8月17、18日(土・日)で西穂高岳へ登山しました。
天候に恵まれ素晴らしい景観でした。

大沼公成さん

本日もよろしく申し上げます。

菊池 渉さん

暑い夏、お盆がんばりました?

鈴木AGの事前訪問ご苦勞様です。

熊倉昌平さん

第四分区ガバナー補佐 鈴木守男様、東クラブの小
出会長様、小林昭雄様を歓迎申し上げます。
ご指導宜しくお願い致します。

五十嵐晋三さん

厳しい暑さが続きます。皆さんご自愛下さい。

山田富義さん

第四分区ガンバナー補佐 鈴木様、卓話ありがと
うございます。

東RC小出会長、小林様、久しぶりです。

木村文夫さん、 斎藤真澄さん、 荻根澤隆雄さん、

小越憲泰さん、 中村和彦さん、 船越正夫さん、

会田二郎さん、 歸山 肇さん、 杉山幸英さん、

若槻八十彦さん、五十嵐昭一さん、五十嵐博宣さん、

阿部吉弘さん、 小出子恵出さん、松永一義さん、

高橋 司さん、 中村信一さん、 小林吾郎さん

ガバナー補佐 鈴木守男様を歓迎申し上げます。

ご指導宜しくお願い致します。

8月21日分 ￥39,000

今年度累計 ￥248,000

「公式訪問・事前訪問」

豆/の八工'

国際ロータリー第2560地区

2013—2014年度 第4分区

ガバナー補佐 鈴木守男 様



I、山崎堅輔ガバナーのご紹介

1、略歴

・1938年（昭和13年）9月2日
富山市生まれ 満74歳

・1963年（昭和38年）「クラレ」の仕事をしていた
「実家・山崎製作所」の出先機関のあった中
条町に赴任。

・1967年（昭和42年）山崎鉄工株式会社を創立。
業種は、化学プラント用の機械装置・タン
ク製造、配管、メンテナンス。顧客先として、
三菱ガス化学、信越化学、電気化学 etc.

2、ロータリー歴

- ・2012.7 ガバナーエレクト就任
- ・2011.12 ガバナーノミニエ就任
- ・2004—2005 第1分区アシスタントガバナー
- ・2000—2001 地区クラブ奉仕委員長
- ・1996—1997 オン・ツー・グラスゴー委員会
委員長
- ・1994—1995 地区環境保全委員会委員長
- ・1993—1994 地区環境保全委員及び地区
発展委員
- ・1991—1992 中条ロータリークラブ会長
- ・1988.7.13 中条ロータリークラブ入会
ロータリー財団寄付 マルチプル・ポール・
ハリスフェロー
米山奨学会寄付 米山功労者

3、趣味

「胎内パラグライダークラブ」に所属。市と防
災協定を結び、災害発生時に上空（1,800m）か
ら情報を提供。ゴミの不法投棄の監視にもあた
る。（周囲の心配にも耳を貸さず、現役である
……失礼）

II、2013—2014年 山崎年度 地区運営方針

◎基本姿勢

1、ロンD.バートンRI会長方針

原文英語『Engage Rotary Change Lives』

日本語訳『ロータリーを實踐し、

みんなに豊かな人生を』

- ・「PETS・地区協議会」に於ける山崎ガバナーの解説
“Engage Rotary”を素直に訳せば、「ロータ
リーに積極的に参加しよう、関わろう」、
“Change Lives”は「自分も含めて、みんな

の生活、生き方、人生を変えよう」です。

私たちがロータリアンであるということは、
人生に於いて一つの生き方を選択したという
ことであり、それは『ロータリーの奉仕と価
値観を日々の生活の中で実践すること、ロー
タリーを生きるという生き方』です。

ロンD.バートン会長は、「このテーマは私達
へのチャレンジだ（my challenge to you）」
といわれております。

2、【D2560地区の古き良き伝統を守り、

変えるべきは変えていく】

D2560地区で培ってきた良き伝統を守りなが
ら、ロンD.バートン会長方針にある価値観
の拡大を推進していく。また、教育にはOJT
とOff-JTがあり、前者は五大奉仕の実践であ
り、後者は地区研修の強化推進を以て相乗効
果の高揚を推進していく。

◎活動規範

1、【地区研修の強化⇒ロータリー活動の深耕】

ロータリー活動は、2世紀目に入り、「新しい
時代に適合した運営論」と「原点回帰論」が
交差している。各々にその重要性があるが、
その前提にロータリー活動を深耕させた「在
るべき論と真の効果」を迫及して行きたい。
それらが、手段として地区研修化を図り、ロ
ータリーの神髄を迫及して行く初年度とする。

2、【地域協働ネットワークセンターの充実化】

前年度より開始された地域協働ネットワー
クセンターは、未だそのKnow-how蓄積が緒に
ついたらばかりであり、当年度はこれを引継ぎ
Brush upしていく。

◎地区方針（スローガン）

1、【進めよう！ 職業奉仕の洗練化を！】

これまでも、多くの先人ロータリアンが訴え
て来ているが、やはりシェルドンが唱え続け
て来た職業奉仕の原点を見直し、深耕して「四
つのテストの“唱和から実践を！”」目指そう。

2、【備えよう！ 大地震の心構えを！】

東日本大震災以降、首都圏直下型大地震、南
海・東南海大地震に加えて富士山の火砕流予
想が続いており「正しく怖がろう！」が訴え
続けられている。

大災害は、2560地区でも例外でなく、先ず以
て我々ロータリアン家族、そして我等経営企
業の予防強化対策を進めたい。

言わずもがな問題解決策には①発生時対策が
あり、先人の「備えあれば憂いなし」は、正

しく②予防対策を指し、①の軽減化を推進するものであります。

Ⅲ、会員の減少は「危機」の表れ

(「PETS・地区協議会」に於ける山崎ガバナーの挨拶より)

我が国のロータリーは、1996年をピークに会員数は減少の一途にあり、停滞を余儀なくされています。

会員数の減少は「危機」の表れに過ぎません。「ロータリーの危機」の本質は、ロータリーが本来持っていた魅力や力が失われつつあると言うことであり、ロータリーの社会的存在価値が問われ始めている事を意味します。

そして、これは決して他人事ではなく、私たちロータリアン自身と私たちのクラブ自体の問題なのです。「会員数が減少したから資金的に地区やクラブの運営が大変だ!」「だから会員増強を!」と言う様な表層的対応では「問題解決」は出来ません。

「私たちのクラブの存在価値は何か」

「私たちのクラブはどういうサービスで社会に貢献しようとしているのか」

「私たちのクラブは会員にとっても、地域社会にとっても本当に魅力的か」

これらの問いに一つの正解が用意されている訳ではありません。これらの問いに対する答えを、クラブの仲間と誠実に追及していく以外に「問題解決」の道はないのではないのでしょうか。

ロータリーは完全無欠なものではありません。不完全であるからこそロータリアン一人ひとりが切磋琢磨し、友情を育て、親睦の輪を広げ、奉仕の理想に向かって努力すべきものと思います。

・会長の役割は:「自分のクラブをもっと魅力的で誇りを抱けるようにすること。」
会員増強は、まずお願いすること。
(相手が行動するのを待つのではなく)

Ⅳ、ガバナー公式訪問

- 1、日 時 平成25年9月4日(水)
- 2、会 場 越前屋ホテル
- 3、タイムスケジュール
 - ①11:30~12:30(60分) 会長・幹事との懇談会
 - ②12:30~13:00(30分) 例会・食事
 - ③13:00~13:25(25分) ガバナー講話
 - ④13:35~14:35(60分) クラブ協議会
 - ⑤14:45~15:00(15分) 記念写真撮影
- 4、クラブ協議会の進行要領
全体進行 鈴木ガバナー補佐
 - 1) 丸山会長挨拶及び「クラブ運営方針」発表
 - 2) 2013~2014年度 クラブ事業計画発表
司会 船越幹事

「現況報告書」の記載順にSAA~各委員長発表
◎発表のやり方は、肩に力を入れず、自分の言葉でやって下さい。「現況報告書」記載の文章をそのまま読み上げても結構です。「型にはまってやる」のは好きではありません。

(山崎ガバナー)

- 3) 総括講評 山崎ガバナー
- 4) 閉会 鈴木ガバナー補佐
- 5、山崎ガバナーへの質問等ありましたら、公式訪問前に書面にてガバナー事務所宛てご連絡下さい。



8月は「会員増強および拡大月間」

国際ロータリー第2560地区

2013-2014年度 第4分区 ガバナー補佐
地区会員増強・拡大・活性化委員

鈴木守男 様

I、なぜ「会員増強」が必要なのか

- 1、会員の高齢化による自然減、厳しい景気情勢の中でのやむをえずの退会が平均して年間5~10%と言われている。仮に40人のクラブであれば2~4人の減少となる。
- 2、クラブの活性化は老・壮・青のバランスを保ち、常に新しい血を導入して若返りが必要。
- 3、会員増強はクラブの財政に貢献し、クラブの活動推進に大きく寄与する。
(以上は中條バスターガバナーの講話より)
- 4、国際ロータリー(RI)は2011年秋の理事会で、2015年6月までに現在約122万人いる世界のロータリアンの数を130万人にすることを決議し、目標達成の為に「地域会員増強計画」を策定した。
- 5、サクセス・ジャパン大作戦—10万人会員を目指して
日本全体で会員数は88,808人(2013年5月末)。この作戦の達成目標は2013-2015年度で10万人にする計画である。
- 6、第2560地区のクラブ平均会員数は
 - ①1993年(平成5年) 58人
 - ②2003年(平成15年) 41人
 - ③2013年(平成25年) 36人20年間で22人減少し、歯止めがかからない。まさに危機である。

II、会員維持の対策は

入会后3年未満で、ロータリーを良く理解しないまま退会して行く人が多い、と言われる。「新会員にロータリーを知ってもらい会員維持」に努力をしているクラブの例

1、太田RC

「クラブ会員研修」を開催…研修委員会主催
ロータリーの基礎知識—ロータリー創立の経緯、歴史、組織構成、当クラブの歴史と現況、ロータリー財団の活動と精神、 etc.

2、岡山西南RC

「あなた（私）にとって社会奉仕とは…」をテーマに、フレッシュ会員（新会員）研修会の開催…会員増強委員会主催、年2～3回計画

III、会員の減少は「危機」の表れ

（「PETS・地区協議会」に於ける山崎ガバナーの挨拶より）

我が国のロータリーは、1996年をピークに会員数は減少の一途にあり、停滞を余儀なくされている。会員数の減少は「危機」の表れにすぎない。「ロータリーの危機」の本質は、「ロータリーが本来持っていた魅力や力が失われつつある」と言うことであり、「ロータリーの社会的存在価値が問われ始めている事」を意味する。

そして、これは決して他人事ではなく、私たちロータリアン自身と私たちのクラブ自体の問題である。「会員数が減少したから資金的に地区やクラブの運営が大変だ！」「だから、会員増強を！」と言う様な表層的対応では「問題解決」は出来ない。

「私たちのクラブの存在価値は何か」

「私たちのクラブはどういうサービスで社会に貢献しようとしているのか」

「私たちのクラブは会員にとっても、地域社会にとっても本当に魅力的か」

これらの問いに一つの正解が用意されている訳ではない。これらの問いに対する答えを、クラブの仲間と誠実に追及していく以外に「問題解決」の道はない。

ロータリーは完全無欠なものではない。不完全であるからこそロータリアン一人ひとりが切磋琢磨して、友情を育て、親睦の輪を広げ、奉仕の理想に向かって努力すべきものと考え。クラブ会長の役割は「自分のクラブをもっと魅力的で誇りを抱けるようにする事」である。

会員増強は「（相手が行動するのを待つのではなく）、まずこちらからお願いする」ことである。

IV、誰が「会員増強」に取り組むのか

- 1、「会員増強委員会」は会長の方針のもとで「会員増強・維持の為の企画・立案をして推進する」委員会である。会員増強委員だけが会員増強をする、という考えは正しくない。
- 2、その方針のもとで、会長を筆頭に会員全員で取り組む。44人の会員お一人がお一人増員すれば44人増員出来る。しかし、現実には最近ご入会された方もおられるので、会長・幹事が目標の半分を増員する覚悟が肝要である。

3、具体的な達成計画と手法が必要である。

- ①1年間で4半期ごとに区切り達成目標を立てる。（企業の売上、利益達成目標と同じ）
- ②職業分類は極めて重要である。会員増強委員会、職業分類委員会、会員選考委員会が共同でクラブの職業分類を検討して、どういふ職業の人を会員に迎えるべきか、全会員に示すべきである。
- ③「会員推薦カード」を作成して、全会員が2～3人推薦する。増強委員会で整理して、推薦の重複があれば複数の会員に入会の勧誘活動をしてもらう。但し、「推薦カード」は「入会決定者のカード」ではないから、取り扱いは慎重を期さなければならない。
- ④1ヶ月に最低1回は例会時、委員会報告として、増強委員長が進捗状況の報告をして会員の意識の維持と高揚に努める。

V、三条市（人口 102,770人）の関連団体資料

- ①ロータリークラブ 4クラブ 204人
（三条57、三条南 44、三条北 71、三条東32）
- ②ライオンズクラブ 6クラブ 254人
（三条52、三条中央78、下田36、栄35、三条リパティ 22、三条イースト 31）
- ③倫理法人会 317社（三条市倫理法人会157社、三条南倫理法人会160社）・県全体で2,900社
[若手経営者の団体] 373人
（25.7.31現在 一部増減の変動あり）
- ④三条商工会議所青年部（定年45歳） 93人
- ⑤栄商工会青年部（定年40歳） 35人
- ⑥下田商工会青年部（定年40歳） 20人
- ⑦燕・三条JC（定年40歳） 120人
- ⑧エコノミークラブ（定年40歳） 105人
- ◎三条市は人口の割に、RC、LCのクラブの数が密集している激戦地区である。RC会員の予備軍である若手経営者に「RC本来の存在価値=魅力」をいかにして示して、実践して行くかが、会員増強の鍵である。

9月の行事予定

三条ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
1	2 ◆三条南RC 「ショートスピーチ」	3 ◆三条北RC 「山崎堅輔ガバナー 公式訪問」 (記帳できます)	4 ◆三条RC 「山崎堅輔ガバナー 公式訪問」 於 越前屋ホテル	5 ◆三条東RC 卓話「おもしろ 育英会について」 野寄久雄 会員	6	7
8	9 ◆三条南RC 「会員卓話」 荒澤威彦 会員	10 ◆三条北RC 「新世代のための 月間」 青少年奉仕委員会	11 ◆三条RC 「外部卓話」 さんじょう∞ふくしま 「結」の会代表 佐竹 紀 様	12 ◆三条東RC 「IM準備会」	13	14
15	16 敬老の日 ◆三条南RC 休会	17 ◆三条北RC 「一年交換学生 帰国報告会」 2012-13年度 一年交換学生 瀧岡沙也さん	18 ◆三条RC 18日(水)⇒21日(土) 第4分区IM振替 ※通常例会はお休み	19 ◆三条東RC 「IM準備会」	20	21 「第4分区 IM」 於 燕三条 ワシントン ホテル
22	23 秋分の日 ◆三条南RC 休会	24 ◆三条北RC 「米山月間」 米山奨学委員会	25 ◆三条RC 「会員卓話」 熊倉昌平 会員	26 ◆三条東RC 夜例会 「夏期交換学生 報告会」 (記帳できます)	27	28
29	30 ◆三条南RC 「クラブ・フォーラム (IM報告)」					

※近隣RC例会変更のお知らせ！(記帳できます)

- 加茂RC 9月12日(木) クラブ休会
- 加茂RC 19日(木) 夜例会
- 吉田RC 20日(金) 夜例会

記帳場所

- 加茂市産業センター
- 加茂市産業センター
- 山岸会計事務所

次週例会 9月4日 「山崎堅輔ガバナー公式訪問」
於 越前屋ホテル

次々週例会 9月11日 「外部卓話」
さんじょう∞ふくしま「結」の会
代表 佐竹 紀 様

